



みんなのひろば

声



豊 哲也 (豊房)

生	涯
引	で
っ	12
越	回
し	を
し	て

3年前に大山町の旧大山町、豊房に引越してきました豊と申します。家族は妻ともつすく、2歳になる娘と3人で暮らしています。

仕事をカメラマンをしていて、いつもはブライダルや商用の写真などを撮らせていただいています。大山は美味しいものがたくさんで、先日は大山町のふるさと納税用の写真を撮らせていただきました。海の幸から山の幸まで、他の地域では真似できないほどのフオリティの食材に

驚きました。大山は景色もとてもきれいで、本当に素晴らしいロケーションだと思っています。

私は子供の時は山形、秋田、島根、学生時代に岡山、仕事に就いたのち、東京、大阪、京都など計12回ほど引越しましたが、大山町は暮らやすく、日本でも最高の場所ですね。家族とともに、とても幸せに過ごさせていただいています。



赤川 勲永 (樋口)

筋肉は大切

平成26年3月に退職して、早いもので7年目を迎えました。退職したから時間がたくさんあるから何でも好きなことができると思っていました。が、考えてみるとあまりできていません。

フは今でも続いています。ゴルフを始めたころは、ボールを追いかけて右に左によく走ったものでした。そのためか膝に水がたまり、歩くのにも支障がありました。2力所の整形外科に診てもらいましたが、まったく同じ処置で改善しません。近所の人から

スポーツドクターを紹介してやると言われ、すぐに受診しました。ドクターの診断は、「膝周りの筋肉をつけないと改善しない。」というものでした。早速筋トレを始め、3週間過ぎたころから膝の調子が良くなってきました。今では、1時間歩いて大丈夫です。

筋肉は体を支える大切なものです。これからも筋トレを続けて楽しく元気に暮らしたいと思っています。



都田 茂治 (上木料)

歌心と命名、  
出発

名和カラオケフレンドが本年3月に解散しました。発表会を28回も催し、町民の皆様にも愛がって頂きました。心から感謝申し上げます。感謝の恩返しは継続することだと考え四月に「歌心」として出発いたしました。

支え愛、つながり愛、永遠の美男美女、百歳まで生きようと健康長寿が目標です。自然と共に、山・海・農の生業から歌が生まれています。先祖からの文化です。歌は心です。人口減少社会は町民みんなが国

難を共に乗り切ることが大切です。その一助となれば、幸福の至りであります。名和公民館サークルの会員となりました。保健福祉センターなわで、第1・第3土曜日午後7時から9時まで練習しています。老若男女を問わずお気軽にご参加いただけますようお願いいたします。

中山地区の風車

あとがき

今年は異常気象の暖冬と新型コロナウイルス感染症で始まりました。

100年に一度という未曾有のできごとと世界中が大混乱、本町でも小中学校の休校などで生徒のみならず、保護者も影響を受けています。

大きな影響は飲食業と観光客激減による宿泊業を直撃、それは1次産業の生産物需要減少にも及んでいます。国は年間予算に匹敵する補正で国民生活を平常に保つべき支援策を相次いで打ち出しています。

私たちは国・自治体の支援を期待するだけでなく、自らコロナ感染予防に努め、お互いに力を合わせこの難局を乗り切らなくてはなりません。

大杖

【発行責任者】

議長 杉谷 洋一  
【広報常任委員会】

- 委員長 大森 正治
- 副委員長 池田 幸恵
- 委員 西山富三郎
- 委員 岡田 聡
- 委員 西尾 寿博
- 委員 野口 昌作
- 委員 大杖 正彦
- 委員 加藤 紀之